

教 員 名 簿

学 長 又 は 校 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
1	学長	サカモト ノボル 坂元 昇 <令和7年4月>		医学博士		川崎市立看護大学長 (令和4年4月)

3	専	教授	ヤマザキ コミコ 山崎 由美子 <令和7年4月>		博士 (医学)	看護倫理学 1・2前 1.3 1 助産学概論 1 通 0.9 1 助産関連学 1 後 1.4 1 助産基盤科学論 1 前 0.4 1 周産期学 2 後 0.4 1 助産過程演習 1 前 2.0 1 助産技術演習 1 前 1.4 1 助産診断・技術学Ⅰ(基盤) 1 前 1.0 1 助産診断・技術学Ⅱ(妊娠) 1 前 1.7 1 助産診断・技術学Ⅲ(分娩) 1 前 1.6 1 助産診断・技術学Ⅳ(産褥・新生児) 1 前 2.0 1 助産診断・技術学Ⅴ(乳幼児) 1 前 1.0 1 ハイリスクケア演習 2 後 1.0 1 リプロダクティブヘルス演習 2 前 1.7 1 国際母子保健 2 後 0.3 1 地域母子保健 2 前 0.6 1 助産管理Ⅰ(基礎) 2 前 1.7 1 助産管理Ⅱ(発展) 2 後 2.0 1 助産学実習Ⅰ(基礎) 1 前 3.0 1 助産学実習Ⅱ(実践・病院) 1 後 6.0 1 助産学実習Ⅲ(実践・継続) 1・2通 2.0 1 助産学実習Ⅳ(実践・助産院) 2 前 1.0 1 助産学実習Ⅴ(実践・ハイリス ク) 2 前 1.0 1 助産学実習Ⅵ(実践・地域) 2 前 1.0 1 助産学課題研究Ⅰ(基礎) 1 後 2.0 1 助産学課題研究Ⅱ(発展) 2 通 4.0 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
4	専	教授	サトウ アヤ 佐藤 文 <令和7年4月>		博士 (保健学)	看護援助学講義Ⅰ(基礎) 1 前 1.0 1 看護援助学講義Ⅱ(発展) 1 後 1.1 1 看護援助学演習Ⅰ(文献レ ビュー) 1 前 0.7 1 看護援助学演習Ⅱ(研究方法) 1 後 1.1 1 看護援助学研究Ⅰ(課題明確 化) 1 後 1.4 1 看護援助学研究Ⅱ(研究計画) 2 前 2.0 1 看護援助学研究Ⅲ(データ収集 と分析) 2 後 2.0 1 看護援助学研究Ⅳ(論文作成) 2 後 2.0 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
5	専	教授	スズキ ヨシカ 洲崎 好香 <令和7年4月>		博士 (看護学)	ヘルスプロモーション論 1・2後 1.0 1 公衆衛生看護学講義Ⅰ(基礎) 1 前 1.0 1 公衆衛生看護学講義Ⅱ(発展) 1 後 1.4 1 公衆衛生看護学演習Ⅰ(コミュ ニティアセスメント) 1 前 2.0 1 公衆衛生看護学演習Ⅱ(課題の 解決方法) 1 後 2.0 1 公衆衛生看護学研究Ⅰ(課題明 確化) 1 後 2.0 1 公衆衛生看護学研究Ⅱ(研究計 画) 2 前 2.0 1 公衆衛生看護学研究Ⅲ(データ 収集と分析) 2 後 2.0 1 公衆衛生看護学研究Ⅳ(論文作 成) 2 後 2.0 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
6	専	教授	ナシバ タカヨ 難波 貴代 <令和7年4月>		博士 (看護学)	在宅看護学講義Ⅰ(基礎) 1 前 2.0 1 在宅看護学講義Ⅱ(発展) 1 前 2.0 1 在宅看護学演習Ⅰ(文献レ ビュー) 1 後 2.0 1 在宅看護学演習Ⅱ(研究方法) 1 後 2.0 1 在宅看護学研究Ⅰ(課題明確 化) 1 後 2.0 1 在宅看護学研究Ⅱ(研究計画) 2 前 2.0 1 在宅看護学研究Ⅲ(データ収集 と分析) 2 後 2.0 1 在宅看護学研究Ⅳ(論文作成) 2 後 2.0 1 在宅看護学講義Ⅰ(在宅ケアマ ネジメント論) 1 前 2.0 1 在宅看護学講義Ⅱ(在宅看護ア セスメント) 1 前 2.0 1 在宅看護学講義Ⅲ(在宅看護援 助論) 1 前 2.0 1 在宅看護学講義Ⅳ(在宅医療ケ ア論) 1 後 2.0 1 在宅看護学講義Ⅴ(在宅看護管 理論) 1 後 2.0 1 在宅看護学演習Ⅰ(自立促進に 関する看護) 1 前 2.0 1 在宅看護学演習Ⅱ(医療的ケア に関する看護) 1 後 2.0 1 在宅看護学実習Ⅰ(包括的訪問 看護) 2 前 6.0 1 在宅看護学実習Ⅱ(退院支援看 護) 2 後 2.0 1 在宅看護学実習Ⅲ(訪問看護管 理) 2 後 2.0 1 在宅看護学課題研究 2 通 4.0 1 創傷管理講義 1・2通 2.0 1 ろう孔管理講義 1・2通 1.0 1 在宅・慢性期特定行為実習 2 通 5.0 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日

12	専	教授	ハネダ アキヒロ 羽田 明浩 <令和7年4月>		博士 (経営学)	保健医療福祉行政論 医療経営学講義Ⅰ(基礎) 医療経営学講義Ⅱ(発展) 医療経営学演習Ⅰ(文献レビュー) 医療経営学演習Ⅱ(研究方法) 医療経営学研究Ⅰ(課題明確化) 医療経営学研究Ⅱ(研究計画) 医療経営学研究Ⅲ(データ収集と分析) 医療経営学研究Ⅳ(論文作成)	1・2前 1前 1後 1前 1後 1後 2前 2後 2後	0.7 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1	国際医療福祉大学 医療マネジメント学科/ 大学院医療福祉学研究所 教授 (平成30年4月)	5日
⑤	専	教授	ナイトウ ヒサナキ 齋藤 寿昭 <令和7年4月>		博士 (医学)	臨床病態生理学 フィジカルアセスメント論 臨床薬理学 臨床推論 疾病・臨床病態概論 医療安全と特定行為実践 精神看護学演習Ⅱ(疾病理解と診断・病状査定) 精神看護学演習Ⅲ(精神科治療技法) 精神看護学実習Ⅱ(診療・治療) タリテカルケア看護学講義Ⅲ(病態治療) 栄養・水分管理講義 栄養カテーテル管理講義 感染に関わる薬剤管理講義 呼吸器療法Ⅰ(気道確保・人工呼吸器)講義 呼吸器療法Ⅱ(長期療法)講義 術後管理(胸腔・腹腔・創部ドレーン・疼痛)講義 循環動態薬剤管理講義 動脈血液ガス管理講義 精神に関わる薬剤管理講義 創傷管理講義 ろう乳管理講義 外科術後管理特定行為実習 在宅・慢性期特定行為実習 精神看護特定行為実習	1・2前 1・2前 1・2前 1・2後 1・2後 1・2後 1後 1後 1後 1後 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 2通 2通 2通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 1.9 2.0 2.0 0.7 1.0 1.0 2.0 1.0 2.0 2.0 1.0 1.0 2.0 2.0 1.0 1.0 15.0 5.0 5.0	1 1	川崎市立川崎病院 副院長 (令和4年4月)	5日
⑥	専	教授	カワカミ カズミ 川上 和美 <令和7年4月>		博士 (看護学)	感染看護学講義Ⅰ(基礎) 感染看護学講義Ⅱ(発展) 感染看護学演習Ⅰ(文献レビュー) 感染看護学演習Ⅱ(研究方法) 感染看護学研究Ⅰ(課題明確化) 感染看護学研究Ⅱ(研究計画) 感染看護学研究Ⅲ(データ収集と分析) 感染看護学研究Ⅳ(論文作成) 感染看護学講義Ⅱ(感染防止対策・感染管理) 感染看護学講義Ⅳ(感染症患者の看護) 感染看護学講義Ⅴ(医療関連感染サーベイランス) 感染看護学講義Ⅵ(感染症法・医療機関の連携) 感染看護学演習Ⅱ(事例検討) 感染看護学演習Ⅲ(サーベイランス) 感染看護学実習Ⅰ(感染症患者・易感染患者の看護:基礎) 感染看護学実習Ⅱ(感染症患者・易感染患者の看護:応用) 感染看護学実習Ⅲ(感染制御・感染管理) 感染看護学実習Ⅳ(感染症の診断・感染療法) 感染看護学課題研究 感染看護特定行為実習	1前 1後 1前 1後 1後 2前 2後 2後 1前 1後 1後 1後 1後 1後 1後 1後 2通 2通 2通 2通 2通 2通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 3.0 3.0 2.0 2.0 4.0 7.0	1 1	順天堂大学大学院医療看護学研究所 准教授 (平成31年4月)	5日
⑦	専	教授	タナカ クロシ 田中 義佳 <令和7年4月>		博士 (看護学)	グリオカルケア看護学講義Ⅰ(危機とストレス) グリオカルケア看護学講義Ⅱ(フィジカルアセスメント) グリオカルケア看護学講義Ⅲ(病態治療) グリオカルケア看護学演習Ⅰ(安全管理システム) グリオカルケア看護学演習Ⅱ(意思決定援助) グリオカルケア看護学演習Ⅲ(苦痛に対する緩和ケア) グリオカルケア看護学演習Ⅳ(救急看護実践) グリオカルケア看護学実習Ⅰ(実践実習) グリオカルケア看護学実習Ⅱ(役割機能実習) グリオカルケア看護学実習Ⅲ(統合実習) グリオカルケア看護学課題研究 栄養・水分管理講義 栄養カテーテル管理講義 呼吸器療法Ⅰ(気道確保・人工呼吸器)講義 呼吸器療法Ⅱ(長期療法)講義 術後管理(胸腔・腹腔・創部ドレーン・疼痛)講義 循環動態薬剤管理講義 外科術後管理特定行為実習	1前 1後 1後 1前 1前 1後 1後 1後 2前 2前 2後 2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 2通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 4.0 2.0 4.0 4.0 1.0 2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 15.0	1 1	大阪公立大学大学院看護学研究所 客員教授 (令和5年10月)	5日
14	専	准教授	タカヤナギ リョウタ 高柳 良太 <令和7年4月>		修士 (教育学)	統計学(基礎)	1・2後	2.0	1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日

⑧	専	准教授	ウシホ ヒロコ 牛尾 陽子 <令和7年4月>		博士 (看護学)	クリティカルケア看護学講義Ⅰ (危機とストレス)	1 前	0.6	1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
						クリティカルケア看護学講義Ⅱ (フィジカルアセスメント)	1 後	0.6	1		
						クリティカルケア看護学講義Ⅲ (病態治療)	1 後	0.4	1		
						クリティカルケア看護学演習Ⅰ (安全管理システム)	1 前	0.1	1		
						クリティカルケア看護学演習Ⅱ (意思決定援助)	1 前	0.6	1		
						クリティカルケア看護学演習Ⅲ (苦痛に対する緩和ケア)	1 後	0.4	1		
						クリティカルケア看護学演習Ⅳ (救急看護実践)	1 後	0.6	1		
						クリティカルケア看護学実習Ⅰ (実践実習)	1 後	4.0	1		
						クリティカルケア看護学実習Ⅱ (役割機能実習)	2 前	2.0	1		
						クリティカルケア看護学実習Ⅲ (統合実習)	2 後	4.0	1		

⑨	専	准教授	マツダ ユウコ 松田 有子 <令和7年4月>		博士 (看護学)	成人看護学講義Ⅰ(基礎) クリティカルケア看護学課題研究 呼吸器療法Ⅰ(気道確保・人工呼吸器)講義 呼吸器療法Ⅱ(長期療法)講義 術後管理(胸腔・腹腔・創部ドレーン、尿管)講義 循環動態薬理管理講義 動脈血液ガス管理講義 栄養カテーテル管理講義 外科術後管理特定行為実習	1前 2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 2通	0.9 4.0 2.0 1.0 2.0 1.0 1.0 1.0 15.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
⑩	専	准教授	アライ ヒロミ 嵐 弘美 <令和7年4月>		博士 (看護学)	看護倫理学 看護研究方法論Ⅰ(概論) 看護研究方法論Ⅲ(質的研究発展) 精神看護学講義Ⅰ(基礎) 精神看護学講義Ⅱ(発展) 精神看護学演習Ⅰ(文献レビュー) 精神看護学演習Ⅱ(研究方法) 精神看護学講義Ⅰ(概論) 精神看護学講義Ⅱ(歴史と法制度、権利擁護と倫理) 精神看護学講義Ⅲ(地域精神看護) 精神看護学講義Ⅳ(リエゾン精神看護) 精神看護学演習Ⅰ(精神看護の展開) 精神看護学演習Ⅱ(疾病理解と診断・病状査定) 精神看護学演習Ⅲ(精神科治療技法) 精神看護学演習Ⅳ(心理・社会的療法) 精神看護学実習Ⅰ(役割機能) 精神看護学実習Ⅱ(診療・治療) 精神看護学実習Ⅲ(実践・コンサルテーション) 精神看護学実習Ⅳ(地域精神看護) 精神看護学実習Ⅴ(リエゾン精神看護) 精神看護学課題研究	1・2前 1前 1・2後 1前 1前 1前 1後 1前 1前 2前 2前 1前 1後 1後 1後 1後 1後 2前 2後 2後 2通	1.3 0.3 1.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 1.9 2.0 2.0 1.0 2.0 5.0 2.0 2.0 4.0	1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
18	専	准教授	トヨマス ケイコ 豊増 佳子 <令和7年4月>		博士 (看護科学)	看護理論 看護マネジメント論 看護マネジメント学講義Ⅰ(基礎) 看護マネジメント学講義Ⅱ(発展) 看護マネジメント学演習Ⅰ(文献レビュー) 看護マネジメント学演習Ⅱ(研究方法) 看護マネジメント学研究Ⅰ(課題明確化) 看護マネジメント学研究Ⅱ(研究計画) 看護マネジメント学研究Ⅲ(データ収集と分析) 看護マネジメント学研究Ⅳ(論文作成)	1・2後 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 2後	1.7 1.7 1.4 1.3 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
19	専	准教授	キヤマ マリ 木全 真理 <令和7年4月>		博士 (看護学)	在宅看護学講義Ⅰ(基礎) 在宅看護学講義Ⅱ(発展) 在宅看護学演習Ⅰ(文献レビュー) 在宅看護学演習Ⅱ(研究方法) 在宅看護学講義Ⅰ(在宅ケアマネジメント論) 在宅看護学講義Ⅱ(在宅看護アセスメント) 在宅看護学講義Ⅲ(在宅看護援助論) 在宅看護学講義Ⅳ(在宅医療ケア論) 在宅看護学講義Ⅴ(在宅看護管理論) 在宅看護学演習Ⅰ(自立促進に関する看護) 在宅看護学演習Ⅱ(医療的ケアに関する看護) 在宅看護学実習Ⅰ(包括的訪問看護) 在宅看護学実習Ⅱ(退院支援看護) 在宅看護学実習Ⅲ(訪問看護管理)	1前 1前 1後 1後 1前 1前 1前 1後 1後 1前 1後 2前 2後 2後	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 6.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
⑪	専	准教授	ヒガシモリ ユカ 東森 由香 <令和7年4月>		修士 (地域看護システム管理学)	看護マネジメント論 看護マネジメント学講義Ⅰ(基礎) 看護マネジメント学講義Ⅱ(発展) 看護マネジメント学演習Ⅰ(文献レビュー) 看護マネジメント学演習Ⅱ(研究方法)	1前 1前 1後 1前 1後	2.0 0.6 1.0 2.0 1.3	1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和6年4月)	5日

26	専	講師	アネキ エミコ 青木 恵美子 <令和7年4月>	博士 (看護学)	看護教育論 看護援助学演習Ⅰ(文献レビュー) 看護援助学演習Ⅱ(研究方法)	1・2 後 1 前 1 後	1.0 0.6 0.4	1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 講師 (令和4年4月)	5日
27	専	講師	マツダ マユミ 松田 真由美 <令和7年4月>	博士 (スポーツ科学)	看護援助学演習Ⅰ(文献レビュー) 看護援助学演習Ⅱ(研究方法)	1 前 1 後	0.6 0.7	1 1	川崎市立看護大学看護学部 講師 (令和4年4月)	5日
28	専	講師	ナガタ トモコ 永田 智子 <令和7年4月>	博士 (看護学)	助産学概論 助産関連学 助産基礎科学論 周産期学 助産過程演習 助産技術演習 助産診断・技術学Ⅰ(基礎) 助産診断・技術学Ⅱ(妊娠) 助産診断・技術学Ⅲ(分娩) 助産診断・技術学Ⅳ(産褥・新生児) 助産診断・技術学Ⅴ(乳幼児) ハイリスクケア演習 リプロダクティブヘルス演習 国際母子保健 地域母子保健 助産管理Ⅰ(基礎) 助産管理Ⅱ(発展) 助産学実習Ⅰ(基礎) 助産学実習Ⅱ(実践・病院) 助産学実習Ⅲ(実践・継続) 助産学実習Ⅳ(実践・助産院) 助産学実習Ⅴ(実践・ハイリスク) 助産学実習Ⅵ(実践・地域)	1 通 1 後 1 前 2 後 1 前 1 前 1 前 1 前 1 前 1 前 1 前 2 後 2 前 2 後 2 前 2 後 2 前 1 前 1 後 1・2 通 2 前 2 前 2 前	1.0 0.4 0.6 0.3 1.6 1.0 0.7 1.9 1.0 0.7 0.3 1.6 0.1 0.9 0.6 0.4 3.0 6.0 2.0 1.0 1.0 1.0	1 1	川崎市立看護大学看護学部 講師 (令和4年4月)	5日
29	専	講師	エントウ マサユキ 遠藤 雅幸 <令和7年4月>	修士 (公衆衛生学)	保健医療福祉行政論	1～2 前期	1.3	1	川崎市立看護大学看護学部 講師 (令和5年4月)	5日
30	専	講師	ノゾキ キヨクスケ 野沢 恭介 <令和7年4月>	博士 (保健学)	精神看護学演習Ⅰ(文献レビュー) 精神看護学演習Ⅱ(研究方法) 精神看護学講義Ⅲ(地域精神看護) 精神看護学講義Ⅳ(リエゾン精神看護) 精神看護学演習Ⅰ(精神看護の展開) 精神看護学演習Ⅱ(疾病理解と診断・病状査定) 精神看護学演習Ⅲ(精神科治療技法) 精神看護学演習Ⅳ(心理・社会的療法) 精神看護学実習Ⅰ(役割機能) 精神看護学実習Ⅱ(診療・治療) 精神看護学実習Ⅲ(実践・コンサルテーション) 精神看護学実習Ⅳ(地域精神看護) 精神看護学実習Ⅴ(リエゾン精神看護)	1 前 1 後 2 前 2 前 1 前 1 後 1 後 1 後 1 後 1 後 2 前 2 前 2 後 2 後	2.0 2.0 2.0 0.7 2.0 1.9 2.0 2.0 1.0 2.0 5.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 助教 (令和4年4月)	5日
31	専	講師	ヨダ マスコ 依田 真由子 <令和7年4月>	博士 (工学)	助産学概論 助産関連学 助産基礎科学論 周産期学 助産過程演習 助産技術演習 助産診断・技術学Ⅰ(基礎) 助産診断・技術学Ⅱ(妊娠) 助産診断・技術学Ⅲ(分娩) 助産診断・技術学Ⅳ(産褥・新生児) 助産診断・技術学Ⅴ(乳幼児) ハイリスクケア演習 リプロダクティブヘルス演習 国際母子保健 地域母子保健 助産管理Ⅰ(基礎) 助産管理Ⅱ(発展) 助産学実習Ⅰ(基礎) 助産学実習Ⅱ(実践・病院) 助産学実習Ⅲ(実践・継続) 助産学実習Ⅳ(実践・助産院) 助産学実習Ⅴ(実践・ハイリスク) 助産学実習Ⅵ(実践・地域)	1 通 1 後 1 前 2 後 1 前 1 前 1 前 1 前 1 前 1 前 2 後 2 前 2 後 2 後 2 前 2 後 2 前 1 後 1 後 1・2 通 2 前 2 前 2 前	0.9 0.7 0.6 0.4 1.7 0.9 0.4 1.1 1.0 1.6 0.7 0.6 0.4 0.6 1.3 3.0 6.0 2.0 1.0 1.0 1.0	1 1	長野県看護大学 発達看護学講座併任・助産看護学分野 講師 (令和6年4月)	5日
32	兼	講師	タカマ キヨツグ 田熊 清穂 <令和7年4月>	博士 (医学)	クリティカルケア看護学講義Ⅲ (病態治療)	1 後期	1.3	1	川崎市立川崎病院 救命救急センター所長 (平成27年4月)	
33	兼	講師	ナカジマ ユキコ 中島 由紀子 <令和7年4月>	博士 (医学) 修士 (公衆衛生) (熱帯医学)	感染症看護学講義Ⅲ(感染症の診断と治療) 感染症看護学実習Ⅳ(感染症の診断・薬物療法)	1 前期 2 通期	2.0 2.0	1 1	川崎市立川崎病院 感染症内科 (平成29年4月)	
34	兼	講師	イノウエ ケンタロウ 井上 健太郎 <令和7年4月>	学士 (医学) (理学)	感染看護特定行為実習 外科術後管理特定行為実習 在宅・慢性期特定行為実習 精神看護特定行為実習	2 通期 2 通期 2 通期 2 通期	7.0 15.0 5.0 5.0	1 1 1 1	川崎市立川崎病院 内科部長 (平成30年4月)	

35	兼	講師	ロシモト シロウヘイ 西本 周平 <令和7年4月>		博士 (医学)		在宅・慢性期特定行為実習	2 通期	5.0	1	川崎市立川崎病院 皮膚科医長 (令和2年4月)
36	兼	講師	ウエノ コウイチ 上野 浩一 <令和7年4月>		学士 (医学)		感染者護特定行為実習 外科術後管理特定行為実習 在宅・慢性期特定行為実習	2 通期 2 通期 2 通期	7.0 15.0 5.0	1 1 1	川崎市立川崎病院 救命救急センター救急科部長 (令和5年4月)
37	兼	講師	ワタダ ススム 和田 晋 <令和7年4月>		博士 (医学)		外科術後管理特定行為実習	2 通	15.0	1	川崎市立川崎病院 血管外科部長 (平成29年4月)
38	兼	講師	モリタ ヨシヒサ 森田 慶久 <令和7年4月>		博士 (医学)		外科術後管理特定行為実習	2 通	15.0	1	川崎市立川崎病院 麻酔科部長 (平成25年4月)
39	兼	講師	ミウラ タカマサ 三浦 孝政 <令和7年4月>		学士 (医学)		精神看護特定行為実習	2 通	5.0	1	川崎市立川崎病院 精神科医長 (令和3年4月)
40	兼	講師	サトウ エリコ 佐藤 江利子 <令和7年4月>		専門士		在宅・慢性期特定行為実習	2 通	5.0	1	川崎市立川崎病院 看護部担当医長 (平成25年4月)
41	兼	講師	オダワ ヤスユキ 小澤 康子 <令和7年4月>		専門士		感染者護特定行為実習 外科術後管理特定行為実習	2 通 2 通	7.0 15.0	1 1	川崎市立川崎病院 看護部主任 (平成23年4月)
42	兼	講師	タカハタ リョウコ 高畑 良子 <令和7年4月>		専門士		精神看護特定行為実習	2 通	5.0	1	川崎市立川崎病院 看護部主任 (平成31年4月)

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の大学院の研究科の取組定員に係る学期の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る研究科等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等													
(看護学研究科看護学専攻博士後期課程)													
調査番号	教員区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る研究科等の職務に就事する週当たり平均日数
①	専	教授 (副学長) (学部長)	アラキダ ミカコ 荒木田 美香子 <令和7年4月>		看護学 博士		看護研究法特論Ⅰ(実験・介入) 看護学教育特論 看護研究法特論Ⅱ(観察研究・尺度開発) 公衆衛生看護学特論 公衆衛生看護学特別演習Ⅰ(課題の焦点化) 公衆衛生看護学特別演習Ⅱ(計画と実施) 公衆衛生看護学特別演習Ⅲ(分析と統合) 公衆衛生看護学特別研究Ⅰ(課題の焦点化) 公衆衛生看護学特別研究Ⅱ(データ収集) 公衆衛生看護学特別研究Ⅲ(分析と統合)	1・2・3前 1・2・3後 1・2・3後 1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	1.0 2.0 0.9 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学 看護学部長・副学長 (令和4年4月)	5日	
2	専	教授 (研究科 長)	オカダ シノブ 岡田 忍 <令和7年4月>		博士 (医学)		感染看護学特論 感染看護学特別演習Ⅰ(課題の焦点化) 感染看護学特別演習Ⅱ(計画と実施) 感染看護学特別演習Ⅲ(分析と統合) 感染看護学特別研究Ⅰ(課題の焦点化) 感染看護学特別研究Ⅱ(データ収集) 感染看護学特別研究Ⅲ(分析と統合)	1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	千葉大学 看護学研究院 教授 (平成19年4月)	5日	
3	専	教授	サトウ アヤ 佐藤 文 <令和7年4月>		博士 (保健学)		看護研究法特論Ⅰ(実験・介入) 看護援助学特論 看護援助学特別演習Ⅰ(課題の焦点化) 看護援助学特別演習Ⅱ(計画と実施) 看護援助学特別演習Ⅲ(分析と統合) 看護援助学特別研究Ⅰ(課題の焦点化) 看護援助学特別研究Ⅱ(データ収集) 看護援助学特別研究Ⅲ(分析と統合)	1・2・3前 1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	0.7 1.1 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日	
4	専	教授	スザキ ヨシカ 洲崎 好香 <令和7年4月>		博士 (看護学)		公衆衛生看護学特論 公衆衛生看護学特別演習Ⅰ(課題の焦点化) 公衆衛生看護学特別演習Ⅱ(計画と実施) 公衆衛生看護学特別演習Ⅲ(分析と統合) 公衆衛生看護学特別研究Ⅰ(課題の焦点化) 公衆衛生看護学特別研究Ⅱ(データ収集) 公衆衛生看護学特別研究Ⅲ(分析と統合)	1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日	
5	専	教授	フチタ エツコ 渕田 英津子 <令和7年4月>		博士 (看護学)		老年看護学特論 老年看護学特別演習Ⅰ(課題の焦点化) 老年看護学特別演習Ⅱ(計画と実施) 老年看護学特別演習Ⅲ(分析と統合) 老年看護学特別研究Ⅰ(課題の焦点化) 老年看護学特別研究Ⅱ(データ収集) 老年看護学特別研究Ⅲ(分析と統合)	1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日	
②	専	教授	ヒロカワ セイコ 廣川 聖子 <令和7年4月>		博士 (看護学)		精神看護学特論 看護研究法特論Ⅲ(質的研究発展) 精神看護学特別演習Ⅰ(課題の焦点化) 精神看護学特別演習Ⅱ(計画と実施) 精神看護学特別演習Ⅲ(分析と統合) 精神看護学特別研究Ⅰ(課題の焦点化) 精神看護学特別研究Ⅱ(データ収集) 精神看護学特別研究Ⅲ(分析と統合)	1前 1・2・3後 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 1.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日	

7	専	教授	カゲダ タカヒロ 掛田 崇寛 ＜令和7年4月＞	博士 (保健学)	英語論文作成演習Ⅰ（基礎） 英語論文作成演習Ⅱ（発展） 看護研究法特論Ⅰ（実験・介入） 看護研究法特論Ⅱ（観察研究・尺度開発） 看護援助学特論 看護援助学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 看護援助学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 看護援助学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別研究Ⅱ（データ 収集） 看護援助学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1・2・3前 1・2・3後 1・2・3前 1・2・3後 1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 0.9 1.3 1.7 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
8	専	教授	ハネダ アキヒロ 羽田 明浩 ＜令和7年4月＞	博士 (経営学)	医療経営学特論 医療経営学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 医療経営学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 医療経営学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 医療経営学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 医療経営学特別研究Ⅱ（データ 収集） 医療経営学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	国際医療福祉大学 医療マネジメント学科/ 大学院医療福祉学研究科 教授 (平成30年4月)	5日
9	専	教授	ナンバ タカヨ 難波 貴代 ＜令和7年4月＞	博士 (看護学)	看護援助学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 看護援助学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 看護援助学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別研究Ⅱ（データ 収集） 看護援助学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
10	専	教授	イトイ ニュウコ 糸井 裕子 ＜令和7年4月＞	博士 (医学)	看護援助学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 看護援助学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 看護援助学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別研究Ⅱ（データ 収集） 看護援助学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
③	専	准教授	タナカ ノリヨシ 田中 範佳 ＜令和7年4月＞	博士 (看護学)	看護援助学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 看護援助学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 看護援助学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別研究Ⅱ（データ 収集） 看護援助学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	大阪公立大学大学院看護学研究科 客員教授 (令和5年10月)	5日
11	専	准教授	アヲシ ヒロミ 嵐 弘美 ＜令和7年4月＞	博士 (看護学)	精神看護学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 精神看護学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 精神看護学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 精神看護学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 精神看護学特別研究Ⅱ（データ 収集） 精神看護学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
12	専	准教授	トヨマス ケイコ 豊増 佳子 ＜令和7年4月＞	博士 (看護科学)	看護情報学特論 看護援助学特別演習Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別演習Ⅱ（計画と 実施） 看護援助学特別演習Ⅲ（分析と 統合） 看護援助学特別研究Ⅰ（課題の 焦点化） 看護援助学特別研究Ⅱ（データ 収集） 看護援助学特別研究Ⅲ（分析と 統合）	1・2・3前 1通 2通 3通 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	川崎市立看護大学看護学部 准教授 (令和4年4月)	5日
14	専	講師	ゴミ マミ 五味 麻美 ＜令和7年4月＞	博士 (看護学)	看護研究法特論Ⅲ（質的研究発 展）	1・2・3後	1.1	1	川崎市立看護大学看護学部 講師 (令和4年4月)	5日
15	兼	講師	マツクラ マサアキ 松浦 正明 ＜令和7年4月＞	博士 (医学)	統計学（応用）	1・2・3後	2.0	1	帝京大学 教授 (平成26.4)	1日

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜性を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の大学院の研究科の取組定員に係る学期の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る研究科等に従事する適当な平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

基幹教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	7人	5人	2人	1人	15人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	1人	2人	2人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	3人	6人	1人	人	人	10人	
	修 士	人	人	1人	人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	4人	15人	8人	2人	1人	30人	
	修 士	人	人	1人	1人	1人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、基幹教員についてのみ作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 「基幹教員の年齢構成・学位保有状況」欄の「基幹教員」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合、「専任教員」と読み替えること。
- 5 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

基幹教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	5人	2人	3人	1人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	1人	人	人	1人	人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	6人	2人	4人	1人	14人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、基幹教員についてのみ作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 「基幹教員の年齢構成・学位保有状況」欄の「基幹教員」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合、「専任教員」と読み替えること。
- 5 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。